



### やる気と成長

教育長職務代理者  
池本 芳文

新しい年度が始まりました。それと共に新しい出会いの時期でもあります。子ども達の進学による出会い、そして新しい先生との出会い、人事異動に伴う出会い等、さまざまな出会いがあります。その中で私達は成長していきます。

ある広報誌に子どもの思いが書かれていました。「これまで学習があまりおもしろくなかったけど、進学し先生が変わってから学習の仕方がすごく変わり、そのおかげでさらいだった科目が好きになり、苦手な勉強もなくなりました。先生のおかげで成長できました」と。私はこれを読んで、まさに一人の人の出会いがその人の人生を変える一端になったと思いました。

ただ単に一方的に教えるだけでなく、日常的なふれあいの中で信頼関係が生まれ、尊敬と好感を持ったことからやる気になったのではないのでしょうか。

教育に携わる者はやる気を起こさせ、その人を成長させなければなりません。

子どもと先生だけでなく、大人の社会でも言えることだと思います。



### 生まれてきてくれてありがとう

教育委員  
山本 千代

今年の春に娘が中学校を卒業し、私にとっても親としての十五年間の義務教育の終りの時を迎えました。卒業式では保護者代表の教育委員として、幼かった子ども達の立派に成長した姿に、感動と共に今までの様々な出来事が走馬灯のように浮かんできました。

楽しくて心の底から笑えた事や、涙が出る程悲しかった事。そして訳がわからなくなるほど腹が立った事や、嬉しかった事など様々な出来事や思い出と共に、「私達はこの子達がいたからこそ親として一緒に一歩ずつ成長する事ができた。」と強く感じました。

自分が親になって、改めてわかる親のありがたみや、生命の重みを感じながら、自分も親からいただいた命のバトンを次の世代へ繋いでいる事への責任と共に、夢に向かって歩いていくであろうわが子にとって、一番の応援団長であり続けたいと思っています。

今、心から伝えたい。「生まれてきてくれて、ありがとう。」と…



### 役割を大切に

教育委員  
中村 良廣

「いきものがかり」というグループがあります。小学校時代のクラスの係の名前から採用したらしい。想像するに、グループの男の子二人が、休み時間か放課後に金魚にエサをあげたり、オタマジャクシの成長を観察したりしていたんでしょう。二人で仲良く、水槽を上から横から見ると、世話や観察していたんだろうと思うと、ほほえましく思ってしまう。この係が、よほど気に入って、グループ名にしたのだらうと思います。

係を与えられ、クラスのために責任を果たそうとしている姿は、大人の社会と同様です。会社で与えられる仕事、「営業がかり」であれ「倉庫がかり」であれ、それぞれに与えられた責任を果たすことで、会社全体の利益になる。学校のクラスの役割は、大人社会の縮図をあらわしているように思います。係は単なる歯車ではありません。全体を構成する部分であります。与えられた仕事を一生懸命取り組む、そしてクラス全体での結果を出す。教室で学ぶことは、勉強だけではありません。社会へ出ていくための、いろいろな訓練が行われています。訓練を温かく見守り、励ますことが大人には、必要だと思います。親は子どもに、どんな係も大切なんだと声をかけてあげてください。いろいろな係を経験して、たくましく育ってほしいものです。



### チーム学校

教育委員  
橋本捷一郎

将来の変化を予想することが困難な時代を生きる子どもたちの多くが、今は存在していない職業に就くとの予測が報じられています。このような新しい時代を生きる子どもたちに自らの生涯を生き抜く力を培ってほしいと願っています。

ところで、大リーガーのイチロー選手が「今、情報が溢れていて、うまくいかないとすぐに新たな技術を求める若手選手が多い。できない自分は、遠回りでも時間をかけ自分で考え努力した。これだとミスあり失敗ありだが自己肯定感を持てた。結果として四十三歳まで野球ができていた」と語っていました。

「自分を信じ仲間を信じ、あきらめずに自ら答えを求める学び」は、学校における教科の「学び」のみならず、部活動や学校行事等においても身につく「学び」です。「チーム学校」として「心」を育て「考える力」を培えば「知・徳・体」の「生きる力」を身につけた子どもたちの未来が拓かれると思います。

## 教育委員会だより

# すくすく のびのび いきいき

平成28年 5月 第13号

発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857

### 赤穂市教育プランの策定について

教育長 尾上 慶昌



本年度も、各学校園所では入学（園・所）式を終え新しい年度がスタートし、1ヶ月がたちました。子ども達は気持ちも新たに学校園所生活のスタートを切っています。

今の子ども達が、大人になってから生きていくこれからの社会は、急激な人口減少や少子高齢化、グローバル化が進み、日本経済も大きく変化していく中で、誰も経験したことのない新たな社会環境の出現や、これまでの知識や経験の集積だけでは解決が困難な課題が次々と起こる社会であろうと言われています。こうした時代の変化を見据えて、人と人とのつながりや絆を大切に、協働しながら新しい知識や価値を生み出していく力、一人一人が困難に直面しても自ら考え判断し粘り強く行動していく力、さらに地域やふるさとに誇りと愛着をもちその発展に貢献しようとする姿勢などを子ども達にしっかりと身に付けさせていくことが大切だと考えています。

教育委員会では、市長との総合教育会議や定例教育委員会等で意見交換し、子育て支援体制や学校園所教育、生涯学習の在り方を話し合い、保護者、地域の皆さんと一緒に推進できる教育振興施策への具体化を図っています。

この度、「夢を育む教育」を基本理念とし、その達

成に向けた振興計画の5年目の中間見直しを行い、教育施策と具体的な取組項目を設定し、「赤穂市教育プラン」として本年度より推進してまいります。主な教育活動としましては、子育て支援をはじめ、いじめ問題をはじめとする生徒指導の課題への迅速な対応、スポーツ都市宣言に相応しい社会体育や生涯にわたって生きがいを持ち学び続ける生涯学習の充実等に努めてまいります。

特に、学校園所教育では、子どもが主役であることを念頭に、「キャリア教育」、「人権教育」をはじめ、「幼保小中連携教育」、英語教育を中心とした「グローバル化に対応した教育」、「確かな学力の育成」、インターネットなど「メディアとの正しい接し方」の教育啓発、共生社会の形成に向けた特別支援教育の充実資する「インクルーシブ教育」などに取り組んでまいります。

赤穂市の宝である子ども達は、それぞれが様々な可能性を秘めています。一人一人の子ども達が夢を持って学んでいくことの楽しさや、周囲の人々との関わりを通して生きる力を身に付けていくことの素晴らしさを心から感じ、夢に向かってチャレンジしていく力を培っていきけるようにしていくことが、子ども達に関わる私たちの務めであり、私たち自身も教職員として、そして一人の人間として子ども達と関わりながら共に日々成長していく必要があると思っています。

学校園所教育におきましては、より一層子ども達の「居場所づくり」と「絆づくり」の確立をめざして、全力を挙げて職務に取り組んでまいります。今後とも、本市の教育推進に皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 赤穂市教育振興基本計画の見直し（中間改定）を行いました

平成23年度に策定した赤穂市教育振興基本計画（計画期間：10年間）は、計画期間中に生じる社会潮流の変化や新たな教育課題に対応するため、各施策の進捗状況等を勘案し、中間年度である平成27年度に検討委員会や教育委員会において見直しを行いました。

本年度から後期5年間の新しい目標に向けて取組を推進します。



### 平成28年度赤穂市教育プラン

次ページの「赤穂市教育プラン」は、平成23年度に策定し、平成27年度に見直しを行った赤穂市教育振興基本計画の施策を実施するために今年度行う取組です。

教育プランは施策や事業の内容をより具体化し、相互の関連とつながりを視覚的に表現したもので、市内の教育機関に掲示し、教育の目標としています。



〔赤穂市子育てスローガン〕

すくすく（乳児期）

のびのび（幼児期）

いきいき（少年期）

基本理念

## “あすの赤穂”をになう こころ豊かな人づくり ～夢を育む教育をめざして～

郷土の自然・歴史・文化に学び、生涯にわたり夢を育むことができる教育、人づくりを推進する。  
そのためには、「生きる力」を育成するための教育環境の整備を進めるとともに、個性や能力を発揮できる夢のある生涯学習社会をめざす。

### キャリア教育 の推進

### 生涯学習 の推進

### 保育所 幼稚園

### 小学校 中学校

### 生涯学習

#### 《学校園所教育の充実》

【小学校・中学校】

- 指導方法の工夫・改善によるわかる授業・楽しい授業の実現
- 確かな学力を育成するための教職員の資質能力の向上
- 運動に親しみ、体力づくりを進めるための調査研究の推進
- インクルーシブ教育システム構築をめざす特別支援教育の充実
- グローバル化に対応した教育の推進
- 人権教育・道徳教育を根底とする学校経営・学級経営の構築
- 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の継続的な取組と家庭と連携した基本的生活習慣の定着
- 不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応を図るための生徒指導の充実
- 小中学校間の教職員短期交流の実施を核とした小中連携の充実
- 学校業務改善の推進による児童生徒と向き合う時間の確保
- 放課後子ども教室・アフタースクールとの連携強化（小学校）

【幼稚園・保育所】

- 「やってみよう」意欲的に活動する保育内容の充実
- 「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」等人と人をつなぐ言葉の生活化
- 保・幼間での保育士、幼稚園教諭の短期人事交流と相互保育参観・研修の実施
- 人権教育を基盤とした園所経営の構築
- 特別支援教育指導補助教員の研修の充実と担任との連携強化（幼稚園）
- 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進と乳幼児期からの基本的生活習慣の定着
- 曜日を設定し、子育て相談を月4回実施（保育所）
- 保育士人材確保に向けた潜在保育士研修会の実施
- 3歳児保育開始に向けた研修の推進（幼稚園）
- 子ども子育て支援新制度における事業計画の遂行

#### 《給食事業の充実と適正運営》

- 安全な作業環境整備及び衛生管理強化のために、給食センター屋根改修工事等を実施
- PEN食器（汁椀）の導入（2年計画の1年目）
- 円滑な給食業務を推進するために、電気式食器消毒保管庫の更新
- 給食施設設備の日常点検と薬剤師による定期点検の実施
- 食中毒及び異物混入防止対策として飛翔昆虫対策等を実施し、安全衛生管理を徹底
- 地産地消の推進として赤穂産デーツ・地場産デーツを5回実施
- 赤穂産の米粉を使った米粉パンを6回実施
- 脱脂粉乳を使わないパンの提供
- 警報発令時対応、アレルギー対応等について指導課・学校園との連絡調整の強化
- 学校給食標語コンテストを実施し、標語を配送車に貼り付けて市民啓発

#### 《生涯スポーツの普及・振興》

- 市民の健康づくりのための市民総合体育祭や、囲碁スポーツ大会・室内カーリング大会などのニュースポーツ大会の実施
- 忠臣蔵旗少年剣道大会や各種目協会の交流大会等を通じた北海道砂川市、熊本県山鹿市、愛知県西尾市、新潟県新潟市との友好親善都市スポーツ交流の実施
- 体育の目的のスポーツイベントや少年野球・中学野球・高校野球の親善試合、バスケットボールユニオン、ジョイントスポーツアカデミーやバスケットボールジュニアクラブの試行などスポーツの一貫指導と健康とスポーツを機軸としたスポーツ先進都市推進事業の実施
- 体育協会やスポーツ少年団、スポーツクラブ21などの組織活性化と関係福祉大学との連携・協力による団体の育成強化及び指導者養成のための実技講習会や研修会の実施
- 忠臣蔵旗少年剣道大会や赤穂シテイヤマラソン大会を通じて、赤穂の魅力を発信
- 近畿高等学芸校剣道選抜大会や義士杯青少年柔道大会、市長旗争奪少年野球大会などの広域大会の実施
- 安全で快適な施設の利用促進と利便性を向上するため、市民総合体育館や地区体育館などのスポーツ施設の非構造部材耐震対策補強の実施及び施設整備
- 体育協会や小・中・高・大と連携したスポーツの推進とスポーツ先進都市の実現に向けた赤穂市スポーツ推進計画に掲げる施策の推進

#### 《図書館事業の充実と適正運営》

- 図書整備の充実のため図書館蔵書を計画的購入（年6,000冊）
- 読書活動の推進のため歴史文学講座、絵本講座、朗読講座等の実施
- 新着図書案内、話題の本・特集コーナー設置による図書情報提供
- 周辺地区を対象としたブック宅配サービスの利用促進のため、PRを実施
- 電子図書館サービスの充実のため電子書籍の計画的購入（年1,500点）と地域資料の電子書籍化の推進
- 子ども読書活動推進計画の推進のため読書通帳によるチャレンジ読書の実施（年2回）とブックスタート（絵本との出会い）事業の継続推進
- 視聴覚ブースの老朽化に伴う取替整備の実施
- 播磨圏域連携中核都市圏形成の連携協約に係る図書館相互利用の実施及び促進

#### 《地域文化の顕彰・整備》

- 赤穂城跡二之丸石垣修理等の史跡整備の推進
- 歴史文化基本構想の策定推進
- 旧上水道説明板設置等による文化財施設整備の推進
- 有年土地区画整理事業地・民間宅地開発等に伴う発掘調査の実施
- 赤穂城下町跡の出土遺物整理調査の推進と発掘調査報告書の刊行、出土遺物保存処理等による出土遺物の適正管理
- 田淵氏庭園・坂越の船祭祭礼用和船等の指定文化財の保存修理の推進
- 旧上水道顕彰映像制作、文化財資料のデジタル化・重要遺物レプリカ制作等による文化財資料の充実整備
- 「文化財をたずねて」等の刊行、文化財説明看板等設置による顕彰の推進
- ホームページによる情報発信、文化財保護連絡員活動による普及啓発を毎月実施
- 赤穂城跡、有年遺跡公園、旧坂越補会所の施設管理と公開実施
- 有年考古館における特別展・講演会等の実施
- 「図説赤穂市史」赤穂史百話の編集、市史史料集シリーズの編集・発行による市史等編さん事業の推進
- 忠臣蔵浮世絵データベースの構築

#### 《施設・設備の充実 生涯学習の充実》

- 小学校（赤穂小）の大規模改築事業による教育環境の向上
- 3 幼稚園（赤穂幼、塩屋幼、尾崎幼）の園舎改築事業の実施
- 小学校の安全対策を図るために施設整備を実施（プール改修）
- 小中学校の普通教室にパソコンを整備し、デジタル教材やICT機器を有効に活用
- 新学習指導要領に対応するための教材整備
- 高雄アフタースクールの新設整備
- 文化施設の施設整備と資料の収集（利用環境の快適性向上及び海洋科学館リニューアルの実施、郷土ゆかりの資料収集）

<市民会館関係>

- 文化団体の支援や美術展応募者数の増加促進
- 耐震補強工事による耐震化の推進

<公民館関係>

- 高齢者大学の充実と市民のニーズに対応した魅力ある講座・教室の実施
- 公民館施設整備の実施

## PDCAサイクル (plan-do-check-action)

### 学校園所・家庭・地域の連携協力

### 文化 創造 人の 権